※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０４

「学校設定科目」届　（指導と評価の年間計画）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	(学)基礎英語	2	第１学年	高校　エッセンシャルノート英文法

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語を使う際に必要な四技能（Reading、Writing、Listening、Speaking）において骨格となる英語の基礎的な構造・基礎的な文法を中心に学習します。
・また、上記で学習した構造・文法を使って、毎回言語活動を行い、自分の意見を正確に表現できることが目標です。
・予習、復習をしっかり行って、使える英語を身につけましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・簡単な英文の意味を聞き取ることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考え方などを理解したり、概要や要点をとらえたりする。	・教材を読んだり、見たりして、情報や考え方などを理解し，概要や要点をとらえる。	・学習した内容を使って，知りえた情報や自らの考えなどについて，他者と話し合ったり意見の交換をしたりする。	・学習した内容を使って、自由に英語で表現できる。	・学習した内容を使って、自分の考えを記述して表現できる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。	○聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを他者と話したり、発表したり、書いたりして表現している。	○言語やその背景にある文化に対する関心を持ち、主体的、積極的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	1　名詞・冠詞 2 代名詞 3,4 be 動詞(1)(2) 5,6 一般動詞(1)(2) 7 be 動詞(3)	聞くこと	a: 英文を自然な速さで間違いなく聞き取り、意味を理解できる。 b: 簡単な英文を聞いて、その英文を伝えることができる。 c: 言語やその背景にある文化、英語の音そのものに対する関心を持って、主体的に理解しようとする。	小テスト
		読むこと	a: 文法事項の知識を活用して、英文の内容を正確に読み取ることができる。 b: 文法事項の知識を活用して、正確な英文かどうか判断できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に内容を理解しようとする。	定期考査 発表
		話すこと（発表）	a: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどをイントネーションやアクセントに注意しながら表現できる。 b: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどを相手に伝わりやすいように工夫して表現できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 文法事項の知識を活用して、正しい英文を書くことができる。 b: 文法事項の知識を活用し、自らの考えが相手に伝わりやすいように工夫して、正しい英文を書くことができる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的、積極的に英文を書く。	定期考査 課題・小テスト
	中間考査			
	8 be 動詞(4) 9,10 一般動詞(3)(4) 11,12 助動詞(1)(2) 13 形容詞と副詞 14 命令文	聞くこと	a: 英文を自然な速さで間違いなく聞き取り、意味を理解できる。 b: 簡単な英文を聞いて、その英文を伝えることができる。 c: 言語やその背景にある文化、英語の音そのものに対する関心を持って、主体的に理解しようとする。	小テスト
		読むこと	a: 文法事項の知識を活用して、英文の内容を正確に読み取ることができる。 b: 文法事項の知識を活用して、正確な英文かどうか判断できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に内容を理解しようとする。	定期考査
		話すこと（やり取り）	a: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどをイントネーションやアクセントに注意しながら表現できる。 b: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどを相手に伝わりやすいように工夫して表現できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 文法事項の知識を活用して、正しい英文を書くことができる。 b: 文法事項の知識を活用し、自らの考えが相手に伝わりやすいように工夫して、正しい英文を書くことができる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的、積極的に英文を書く。	定期考査 課題・小テスト
	期末考査			
2	15 疑問詞 16 感嘆文 17,18 進行形(1)(2) 19,20 受動態(1)(2) 21 現在完了(1)	聞くこと	a: 英文を自然な速さで間違いなく聞き取り、意味を理解できる。 b: 簡単な英文を聞いて、その英文を伝えることができる。 c: 言語やその背景にある文化、英語の音そのものに対する関心を持って、主体的に理解しようとする。	小テスト
		読むこと	a: 文法事項の知識を活用して、英文の内容を正確に読み取ることができる。 b: 文法事項の知識を活用して、正確な英文かどうか判断できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に内容を理解しようとする。	定期考査
		話すこと（やり取り）	a: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどをイントネーションやアクセントに注意しながら表現できる。 b: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどを相手に伝わりやすいように工夫して表現できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 文法事項の知識を活用して、正しい英文を書くことができる。 b: 文法事項の知識を活用し、自らの考えが相手に伝わりやすいように工夫して、正しい英文を書くことができる。	定期考査 課題・小テスト

※令和４年度以降入学生用

			c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的、積極的に英文を書く。	
	中間考査			
	22 現在完了(1)(2) 23,24,25 比較(1)(2)(3) 26 不定詞 27 動名詞 28 分詞	聞くこと	a: 英文を自然な速さで間違いなく聞き取り、意味を理解できる。 b: 簡単な英文を聞いて、その英文を伝えることができる。 c: 言語やその背景にある文化、英語の音そのものに対する関心を持って、主体的に理解しようとする。	小テスト
		読むこと	a: 文法事項の知識を活用して、英文の内容を正確に読み取ることができる。 b: 文法事項の知識を活用して、正確な英文かどうか判断できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に内容を理解しようとする。	定期考査
		話すこと（発表）	a: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどをイントネーションやアクセントに注意しながら表現できる。 b: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどを相手に伝わりやすいように工夫して表現できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 文法事項の知識を活用して、正しい英文を書くことができる。 b: 文法事項の知識を活用し、自らの考えが相手に伝わりやすいように工夫して、正しい英文を書くことができる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的、積極的に英文を書く。	定期考査 課題・小テスト
	期末考査			
3	29 前置詞 30 接続詞 31,32 関係代名詞(1)(2) 33 間接疑問文 34 付加疑問文 35 it の特別用法 36 SVOO の文 37 SVOC の文 38 過去完了 39 分詞構文 40 関係代名詞(3) 41 関係副詞 42 仮定法	聞くこと	a: 英文を自然な速さで間違いなく聞き取り、意味を理解できる。 b: 簡単な英文を聞いて、その英文を伝えることができる。 c: 言語やその背景にある文化、英語の音そのものに対する関心を持って、主体的に理解しようとする。	小テスト
		読むこと	a: 文法事項の知識を活用して、英文の内容を正確に読み取ることができる。 b: 文法事項の知識を活用して、正確な英文かどうか判断できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に内容を理解しようとする。	定期考査
		話すこと（やり取り）	a: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどをイントネーションやアクセントに注意しながら表現できる。 b: 文法事項の知識を活用して、自分の意見や考えなどを相手に伝わりやすいように工夫して表現できる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 文法事項の知識を活用して、正しい英文を書くことができる。 b: 文法事項の知識を活用し、自らの考えが相手に伝わりやすいように工夫して、正しい英文を書くことができる。 c: 言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的、積極的に英文を書く。	定期考査 課題・小テスト
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度